

## スタンダード RNA for nCoV の使用方法 (AutoAmp 使用時)

### 必要な消耗品

1. 1.5mL マイクロチューブ (RNase/DNase Free) : 10 個
2. マイクロピペット (2 $\mu$ L~10 $\mu$ L までの容量を計量可能であること) : 1 本
3. マイクロピペット (1mL の容量を吸引可能であること) : 1 本
4. ピペットチップ (2 $\mu$ L~10 $\mu$ L までの容量を吸引可能であること) : 10 本
5. ピペットチップ (1mL の容量を吸引可能であること) : 1 本
6. 滅菌蒸留水
7. 検体容器 (ポリプロピレン製 胴径 $\phi$ 12~13 $\times$ 高さ 75~100mm フタつきであること) : 1 本
8. ボルテックスミキサー
9. 小型遠心機 (1.5mL マイクロチューブが入ること※)

※HSC-12000(アズワン製)、MultiSpin(トミー精工製)の場合は、付属のローターを交換することで使用可能です。詳細はメーカーの取扱説明書をご確認ください。

### ご使用方法

#### ● スタンダード RNA の小分け保存

- ① スタンダード RNA for nCoV(S227-20020-91)を解凍し、ボルテックスミキサーで 5 秒間混合した後、スピンドウンします。
- ② スタンダード RNA for nCoV を 1.5mL マイクロチューブに 10 $\mu$ L ずつ分注します。
- ③ 1.5mL マイクロチューブを-20 $^{\circ}$ Cで冷凍保存します。

#### ● スタンダード RNA の希釈

- ① 小分けされた 1.5mL マイクロチューブを取り出し、解凍します。
- ② ボルテックスミキサーで 5 秒間混合した後、スピンドウンします。
- ③ スタンダード RNA for nCoV を検体容器に 2 $\mu$ L 分注します。
- ④ 検体容器に滅菌蒸留水を 2mL 分注します。その後、フタを閉めてボルテックスミキサーで 5 秒間混合します。
- ⑤ フタを外し、検体容器を AutoAmp にセットして測定します。測定後の検体容器およびフタは密栓して廃棄してください。

### 注意事項

コンタミネーションを抑制するため、スタンダード RNA の分注後は手袋を交換してください。  
劣化の恐れがあるため、希釈後のスタンダード RNA は絶対に再使用しないでください。